

# 2021年度 こころの医療センター駒ヶ根 認知症疾患医療センター研修会



## 講演

### 認知症 診断後の支援の空白をなくすために

認知症介護研究・研修仙台センター 矢吹知之 先生

## 活動 発表

### 認知症を地域で支える ～駒ヶ根の活動～

認知症の当事者と家族を一体的に支援するモデル事業「ミーティングセンターTomoni」  
ポッチャを活用した交流の場 すずの音 など 診断後支援の実際を紹介

NPO法人地域支え合いネット 松原智文 氏

### 困難ケースを支援につなぐ地域力 事例紹介

駒ヶ根市地域包括支援センター 保健師 清水久美子 氏

## お申込み

長野県立こころの医療センター駒ヶ根 認知症疾患医療センター  
☎0265-98-0766 ☒ koma-ninchisho-c@pref-nagano-hosp.jp

## 講師紹介

### 矢吹知之 先生

長野県安曇野出身。認知症介護研究・研修仙台センター研修部長。東北福祉大学総合福祉学部 社会福祉学科准教授。高齢者虐待・認知症家族の支援・認知症カフェなどについて研究発表や講演活動などを行い「診断後の空白期間を作らない」社会の在り方について教育学的視点からのアプローチを実践されています。国家戦略として認知症カフェを全国に広げるための活動を担い、平成 25 年から、駒ヶ根市の委託を受け“認知症とともに生きる地域づくり”を学術面で支援しています。令和 2 年度より「認知症の当事者と家族を一体的に支援する支援プログラムのあり方に関する調査研究事業」を全国 5 箇所で開催しており、駒ヶ根市では地域支え合いネットが運営する「ミーティングセンターTomoni（ともに）」が、モデル事業に参画しています。

### NPO 法人 地域支え合いネット

地域支え合いネットは、2018 年に駒ヶ根市で活動する生活支援コーディネーターの有志を中心に設立した NPO 法人です。

すべての人が「支える人」にも「支えられる人」にもなり得てこそその「支え合い」であることを信条とし、年齢・疾病や障がいの有無に関わらず、誰もが支え合いの主演となり、いきいきと活躍し、喜び・生きがいを得られる地域をつくることを理念としています。

#### 【事業内容】

主に住民主体による生活・移動支援、福祉有償運送、介護予防サービス等を行うほか、認知症の当事者と家族を一体的に支援するモデル事業「ミーティングセンターTomoni」、ボッチャを活用した認知症当事者交流会「鈴の音」、認知症介護者のつどい、認知症本人ミーティング等、認知症の当事者、家族、地域住民、そして専門職が会う「人と、地域とつながる場」づくりを行っています。

### 駒ヶ根市地域包括支援センター 認知症施策の取り組み

平成 18 年 認知症サポーター養成開始

平成 23 年 認知症施策の指針「駒ヶ根市認知症介護ビジョン」策定

平成 24 年 物忘れ相談票を活用した医療介護連携推進開始

平成 25 年 認知症初期集中支援チーム 事業開始

平成 27 年 認知症ケアパス 運用開始

平成 27 年 認知症を知り地域で支え合う取り組み 『おれんじネット事業』開始

平成 29 年 『おれんじネットフレンズ』発足

(認知症の人と家族の会 駒ヶ根地区会員を中心としたボランティア団体)

令和 2 年～ 『チームオレンジ』構築に着手

### こころの医療センター駒ヶ根 認知症疾患医療センター

平成 28 年から「もの忘れ外来」を開始、令和 2 年に上伊那圏域の認知症疾患医療センターの指定を受ける。